

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業		評価者	浄化センター所長 永田 直樹
都整-44 管路維持管理費(特別会計)		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 浄化センター 関連課 下水道河川課
総合計画上の位置付け	分野	下水道・河川	施策の方針
			下水道の整備・管理

1 事業の目的

対象	市民等
意図	既存管路施設の機能維持を図り、流入汚水の処理を継続して、適正な処理機能の維持管理を行うため。
効果	既存管路施設及び汚水送水施設の機能維持と延命を図る。

2 平成27年度に実施した事業の概要

・汚水中継ポンプ場の適切な維持管理を行い、汚水の安定送水を図った。
-----------------------------------

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算		27年度決算		データ区分	28年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,464人	80,368世帯	177,243人	80,676世帯	176,869人	80,928世帯		・各年3月31日(住民基本台帳)
事業の対象者数								
運営資源状況	決算値(千円)	73,622	69,099	当初予算(千円)	84,754			
	国県支出金			国県支出金				
	地方債			地方債				
	その他	70,959	67,050	その他	82,416			
	一般財源	2,663	2,049	一般財源	2,338			
事業経費運営	人員配置数	1.0	1.0	人員配置数	1.0			
	人件費(千円)	7,430	7,530	人件費(千円)	7,638			
	総事業費(千円)	81,052	76,629	総事業費(千円)	92,392			
	市民1人当りの経費(円)	457	432	市民1人当りの経費(円)	522			
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)				

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	○.負担導入済 ○-1. 既に受益者負担を求めているが、今後、その額や対象等を再検討する必要がある
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 △-9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、協働はなじまない 協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 改築工事で機械・電気設備は更新されたが、躯体が老朽化対策や耐震化対策を講ずる必要があるため、引き続き予防保全的な維持管理に努めて行く。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	引き続き運転経費を抑えた適正な維持管理に努めていく。	

平成27年度事業実施にあたっての課題(前年度未解決の事項を含む)	各ポンプ場の老朽化対策を講じる。							
課題解決のために行った平成27年度の取組	各ポンプ場の老朽化対策(機械・電気設備の改築更新)は計画的に進めており、七里ガ浜、西部、中部の各ポンプ場は平成24年度までに完了している。平成25年度からは、七里ガ浜ポンプ場第2、極楽寺、東部、南部の各ポンプ場について順次、改築事業を進めた。							<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	機械・電気設備は更新されたが、今後は躯体の老朽化対策や耐震化対策を講ずる必要がある。							

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方							

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---